

一 読み /12	二 画数 /4	三 送りがな /5	四 熟語の構成 /6	五 部首 /6	六 対義語 /6	七 書き取り /16	合計 /55	合格のめやす 39問(7割)
-------------	------------	--------------	---------------	------------	-------------	---------------	-----------	-------------------

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① お父さんとキャッチボールをする。

おとうさん

② ろうかを走ると転ぶよ。

ころぶ

③ 多くの知識を学ぶ。

ちしき

④ ありがとうという言葉を大切にする。

ことば

⑤ はっぴようする機会があった。

きかい

⑥ 家族と共にに出かける。

ともに

⑦ 金魚にえさをあげる。

きんぎょ

⑧ しあいにあわせた服装をする。

ふくそう

⑨ 大川君と公園であそんだ。

おおかわくん

⑩ 駅でみちを案内してもらった。

あんない

⑪ お正月にじん社へいく。

じんじゃ

⑫ 星がきらきらひかる。

ほし

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 実 8 画

② 体 7 画

③ 伝 6 画

④ 漢 13 画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① ピンでかみをとめる。

留める

② まちがいを見とめる。

認める

③ このランドセルはとてもお重い。

重い

④ たき火がもえる。

燃える

⑤ かいだんをおりる。

下りる

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「く」を「く」にあたるもの(れい 読書)

① 賛否

イ

② 救助

ア

③ 往復

イ

④ 防風

エ

⑤ 希望

ア

⑥ 寒冷

ア

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)休
やすむ

竹

(たけかんむり)

①

季
せつ
節

②

建
ちく
築

才

(てへん)

③

技
ぎ
術

④

招
まねく
く

シ

(さんずい)

⑤

液
えき
体

⑥

演
えん
じる

六

反対の意味のことを、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「しんじる ぞうぜい こうたい けんり ふくざつ
せいけつ」

①

減税
⇄
増税

②

不潔
⇄
清潔

③

義務
⇄
権利

④

単純
⇄
複雑

⑤

疑う
⇄
信じる

⑥

前進
⇄
後退

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① としょかんでほんをかりる。

本

② 学校のしょくどうで食べる。

食堂

③ 夏休みのかだが多い。

課題

④ ねったい地方はあつい。

熱帯

⑤ さがけんは、九州にある。

佐賀県

⑥ にわのくさをぬく。

草

⑦ 新しい作品をつくる。

創

⑧ 二字のじゅくごを作る。

熟語

⑨ 毎日けんこうにすごす。

健康

⑩ じぶんでへやをかたづける。

自分

⑪ つくえの上をせいりする。

机

⑫ こまったときは先生にそうだんしよう。

相談

⑬ 夏休みにきょうとへ行った。

京都

⑭ みんなのしあわせをねがう。

願

⑮ えいこくはしまぐにだ。

英国

⑯ 実がなる。

成

